

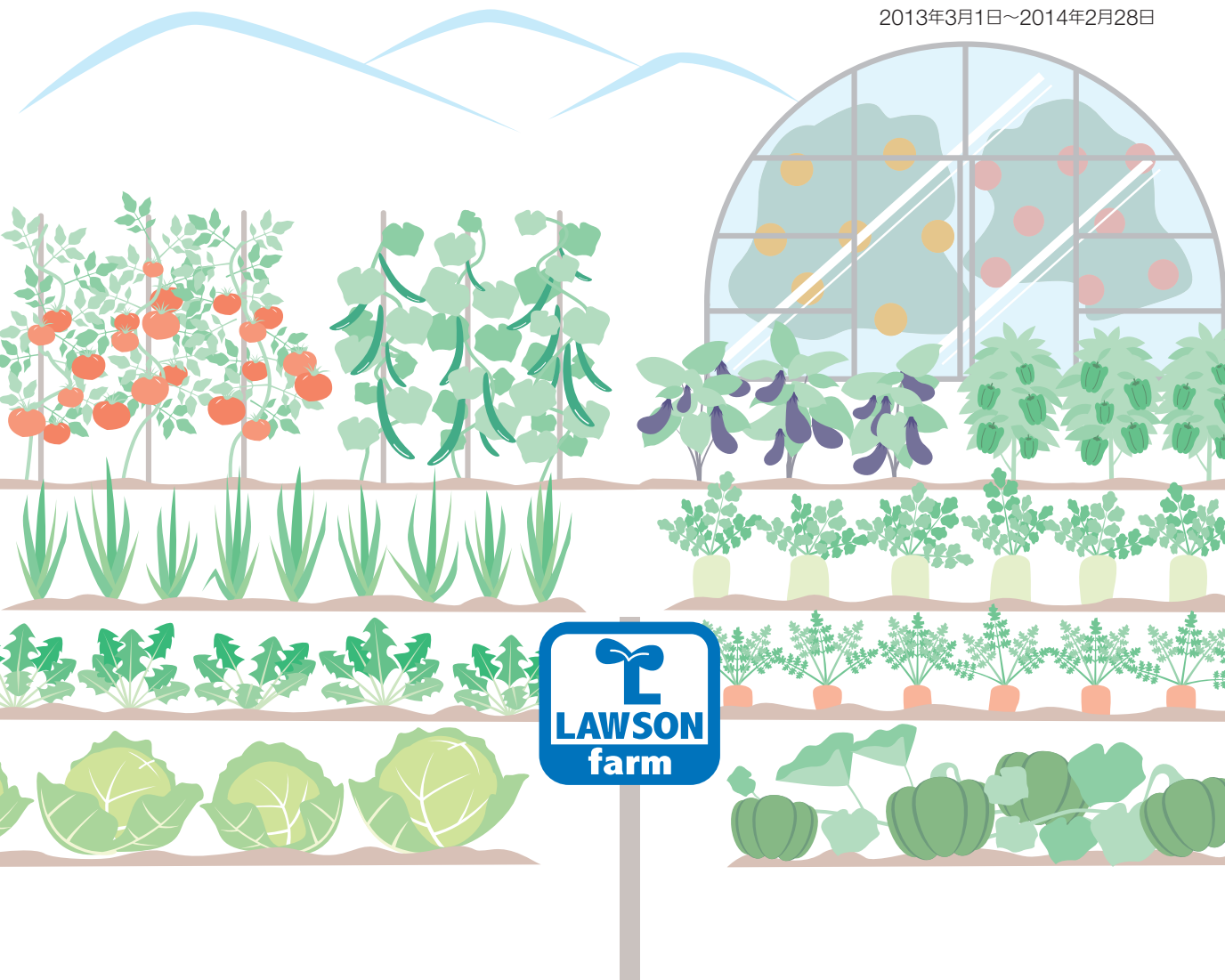
LAWSON

「マチの健康ステーション」へ

VALUE BOOK

第39期 報告書

2013年3月1日～2014年2月28日





企業理念

私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。

全ての企業活動を企業理念に基づくものとし、その実現に向け、
全社一丸となり邁進してまいります。

行動指針

私たちローソンは、企業理念の実現に向けて、どのような環境の変化があろうとも、共通の価値基準を持って行動してまいります。その変わらぬ価値基準を、自らの行動への問いかけという形で、行動指針として定めています。

そこに、みんなを思いやる気持ちはありますか。

そこに、今までにない発想や行動へのチャレンジはありますか。

そこに、何としても目標を達成するこだわりはありますか。



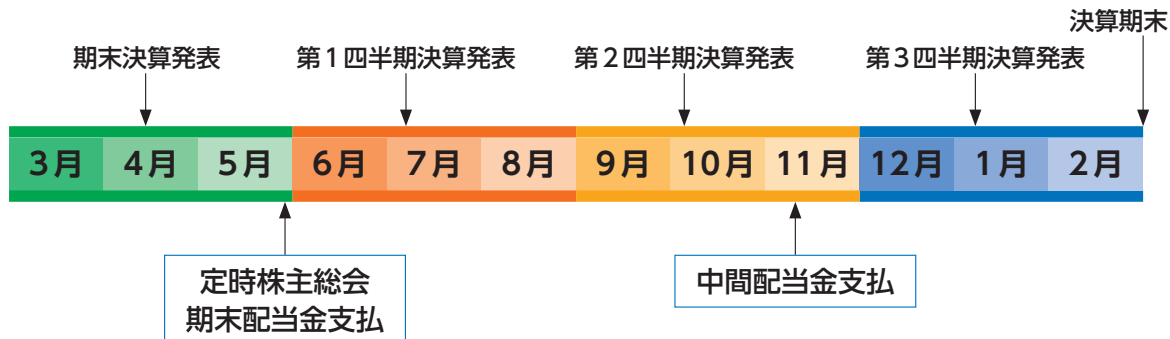
連結業績ハイライト (単位:億円)

	チェーン全店売上高		営業総収入		営業利益	
2014年2月期	19,453	2.0%増 ↗	4,852	0.5%減 ↘	681	2.8%増 ↗
2015年2月期	20,290	4.3%増 ↗	4,980	2.6%増 ↗	750	10.1%増 ↗

	経常利益		当期純利益		1株当たり配当金(円)	
2014年2月期	688	4.5%増 ↗	379	14.4%増 ↗	220	20円増 ↗
2015年2月期	739	7.3%増 ↗	389	2.5%増 ↗	240	20円増 ↗

※ 2015年2月期の数値は、2014年4月10日現在の予想値です。

IRカレンダー



ローソンは、さらなるマチの幸せ

株主の皆さまへ



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さてこのたび、5月1日付で、玉塚元一が代表取締役社長となり、私は5月27日付で、代表権のない取締役会長に就任いたしましたので、ご挨拶かたがた、ご報告申し上げます。

私は、2002年5月の社長就任以降、「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。」の理念に基づき、付加価値の追求、差別化をモットーにさまざまな改革に取り組んできました。その結果、当社は10年以上連続の営業増益、ROE15%を達成できました。株価も就任当初より上昇し、配当を含めたTSR(株主総利回り)は、東証平均、業界平均を大きく上回る実績を残すことができました。株主の皆さまのご支援に対し、心より御礼申し上げます。

今後は、後任の玉塚が陣頭指揮を執り、私もしっかり玉塚をサポートしてまいりますので、引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

取締役会長 新浪 剛史





と企業価値向上を実現します。

■ 新社長ごあいさつ

このたび、当社代表取締役社長に就任した玉塚でございます。社長就任に際し、株主の皆さまにご挨拶申し上げます。

当社のダイエーグループ時代を「第1の創業」とすると、数々のイノベーションを起こし、新たな成長ステージに導いた新浪が築いた時代は「第2の創業」と言えます。その新浪からのバトンをしっかりと受け取り、ローソンをさらに飛躍させるのが私の役割です。ただ、私ひとりだけでできることは限られます。ローソンを支えるすべてのメンバー、加盟店や社員のみならず「チームローソン」として一丸となってチャレンジしてまいります。イノベーションの種をお客さまの新たな価値として具現化させ、お客さま満足を徹底的に追求し、やり抜く覚悟です。また、これまで同様、株主の皆さまへの利益還元を重要な使命と位置づけ、資本規律を高く保ち、株価や配当を通じて株主の皆さまの期待に応えてまいります。

私は、ローソンの持続的成長を実現するため、以下5つの基本方針に則り経営を実行します。

1. ローソンの企業理念に忠実に則り、全社員との完全共有を徹底する
2. 加盟店との信頼関係を強化し、共に成長し、発展する
3. 小商圏における製造小売企業として世界一になる
4. 強い“規律”と個々人の“自立”の双方を徹底追求する
5. 100人の次世代経営者、リーダーを育成する



また、スピードある実行をモットーに、株主の皆さまは当然ながら、お客さま、加盟店、社員、サプライヤーなどあらゆるステークホルダーにとって有益となる企業価値の向上を図ります。そして、われわれの企業理念である「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。」を実現させていきます。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 玉塚 元一

Profile

玉塚 元一 (たまつか げんいち)

1962年生まれ。旭硝子(株)に入社。(株)ファーストリテイリング代表取締役社長兼COOに就任。その後、事業再生、経営支援を手がける(株)リヴァンプを設立、代表取締役に就任。2010年当社入社、2014年5月1日代表取締役社長に就任、現在に至る。

ローソンの商品情報

ローソンは、「マチの健康ステーション」として、お客さまの健康に良い商品をおいしく提供するための商品開発に注力しています。糖質制限されているお客さまや健康に配慮されるお客さまにご好評のブランパンに加え、食後の血糖値の上昇を低く抑えることのできる希少糖^(※1)を使った商品も提供しており、今後も順次新商品を発売していきます。

「北海道小豆で作ったブランのあんぱん(希少糖入り)」……………(税込160円)



2014年4月発売



希少糖入りあんこ

小麦の外皮(=ブラン)を使用したブランパンシリーズから、GI値^(※2)が低く“健康配慮の糖”と呼ばれている次世代甘味料「希少糖」をあんこに使用したあんぱんを発売しました。

香り豊かな北海道羊蹄山麓産の小豆と、希少糖(D-プシコース等)を含有するシロップ(=レアシュガースウィート)を使用したあんこを、ブランパンで包みました。

「グレープフルーツとヨーグルトブランマンジェ(希少糖入り)」……………(税込250円)



2014年3月発売

さっぱりとした酸味のヨーグルトブランマンジェに、グレープフルーツの果肉とホイップクリームをトッピングし、フランス産のグレープフルーツピューレを使用したソースをかけて仕上げました。

(ブランマンジェ: フランス語で“白い食べ物”の意。牛乳や生クリーム、ヨーグルトなど白い食材を冷やし固めた菓子のこと)

※店舗によってはお取り扱いがない場合がございます。

- ※1. 希少糖・・・自然界にわずかしかが存在しない単糖で、砂糖に比べGI値が低いなど、さまざまな機能を持つため、各分野で研究・開発が進められています。代表的な希少糖である「D-プシコース」は、近年、香川大学の研究によって大量生産が可能となりました。
- ※2. GI値・・・ブドウ糖を摂取した後の血糖上昇率を基準(100)とし、同じ量を摂取した際の食品ごとの血糖上昇率をパーセントで表した数値です。GI値が高い食品ほど食後の血糖値を上げやすく、低いほど上げにくくなります。



第18回「IR優良企業大賞」を受賞しました



2013年11月、ローソンは、一般社団法人日本IR協議会が選定する第18回「IR優良企業大賞」を受賞しました。2009年度、2012年度の「IR優良企業賞」に続いて3度目、「IR優良企業大賞」としては初めての受賞です。

ROE20%を経営目標に掲げ、資本効率を重視した経営戦略を推進している当社は、企業価値創造のプロセスをあらゆるステークホルダーの皆さまにご理解いただくため、積極的なIR活動に努めています。その一環として、2013年度には、財務情報と非財務情報をまとめた「ローソン統合報告書」を発行しました。このような姿勢が「IR活動を高水準で継続している」と高く評価され、今回の受賞につながりました。

当社は、今後も経営陣が率先して株主の皆さまへの情報発信に努めるとともに、適時情報開示と開示の公平性を重視したIR活動を行っていきます。

ローソンとパナソニックによる次世代型コンビニの実験店舗オープン



ローソンとパナソニック株式会社が協働で手掛けた「ローソンパナソニック前店」が、2014年2月、大阪にオープンしました。この店舗は、「環境配慮」「ICT*1を活用した利便性の提供」「健康の提案」の3つのテーマに基づいた次世代型コンビニエンスストアの実験店舗です。電力使用量50%削減に向けた省エネメニューの採用のほか、デジタルサイネージ*2や、美容家電が利用できるリラクゼーションコーナーなどを設置しました。この実験店舗で検証・改良を重ね、蓄積した知見やノウハウを全国のローソン店舗に活用していきます。

*1 ICT(インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー)：情報通信技術。コンピュータやネットワークに関連する技術・産業・設備・サービスなどの総称。

*2 デジタルサイネージ：店頭や公共施設、交通機関、ビルの壁面や屋上などに設置されている、液晶ディスプレイなどの映像表示装置のこと。近くにいる人や通りがかった人に読んでほしい案内情報や広告などを表示するのに適している。

2014年2月期 業績ハイライト(連結)

連結損益計算書のポイント (単位:百万円)

	前 期 (2012年3月1日～2013年2月28日)	当 期 (2013年3月1日～2014年2月28日)	増減率
(チェーン全店売上高)	(1,906,547)	(1,945,394)	2.0%
営 業 総 収 入	487,445	485,247	△0.5%
売 上 原 価	144,885	126,637	△12.6%
営 業 総 利 益	342,560	358,610	4.7%
販売費及び一般管理費	276,313	290,483	5.1%
営 業 利 益	66,246	68,126	2.8%
経 常 利 益	65,926	68,880	4.5%
当 期 純 利 益	33,182	37,965	14.4%



営業利益は11年連続の増益

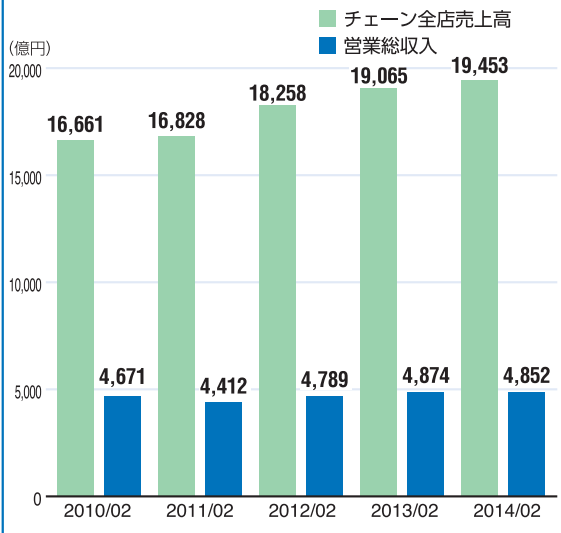
利益率の高いカウンター・ファストフードや、客層拡大に向けて開発した惣菜やサラダなどが引き続き好調であったことなどにより、営業利益は前期比2.8%増の681億26百万円となりました。



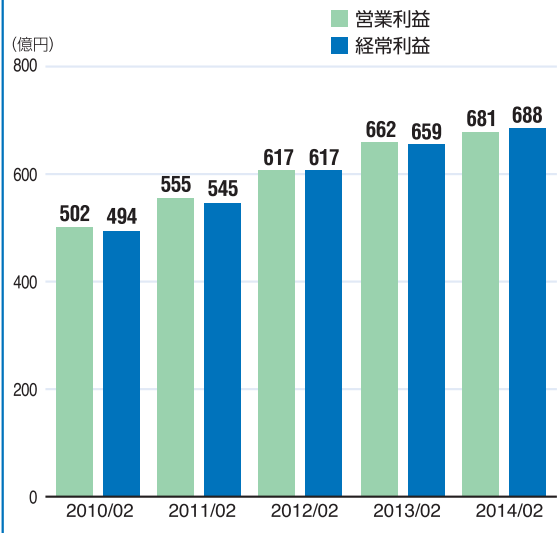
当期純利益は過去最高益

連結子会社であった(株)九九プラスの事業再編に伴い、子会社株式の税効果の実現し、法人税等調整額が減少したことなどにより、当期純利益は前期比14.4%増の379億65百万円となりました。

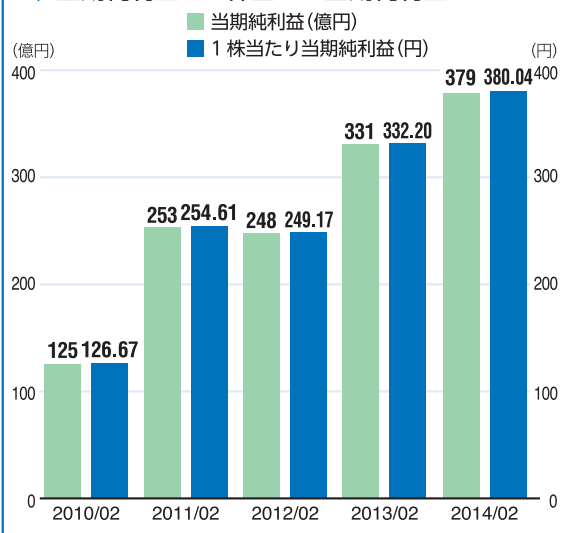
◆ チェーン全店売上高・営業総収入



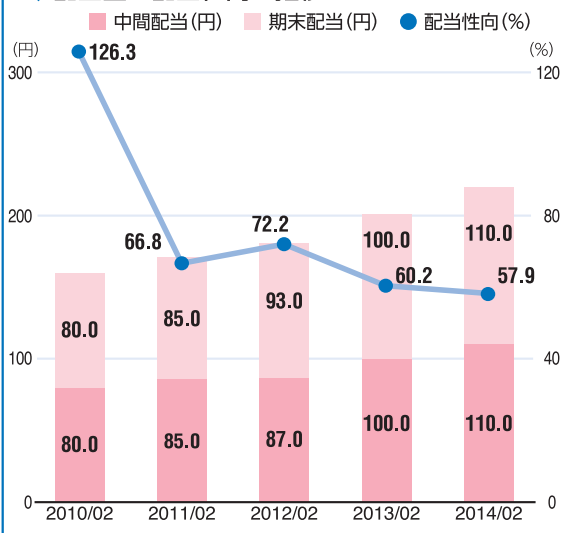
◆ 営業利益・経常利益



◆ 当期純利益・1株当たり当期純利益



◆ 配当金と配当性向の推移



連結貸借対照表のポイント (単位:百万円)

	前期末 (2013年2月28日現在)	当期末 (2014年2月28日現在)	増減額
流動資産	180,296	195,784	15,487
固定資産	399,513	425,208	25,695
有形固定資産	209,138	233,436	24,297
無形固定資産	34,089	28,480	△5,608
投資その他の資産	156,285	163,291	7,006
流動負債	239,794	246,706	6,912
固定負債	109,833	123,788	13,954
純資産	230,181	250,497	20,315
総資産	579,809	620,992	41,183



リース資産の増加などにより有形固定資産が増加

店舗数が増えたことや「MACHI café」の導入など既存店の積極的な改装を進めたことなどにより、有形固定資産は前期末に比べ242億97百万円増の2,334億36百万円となりました。



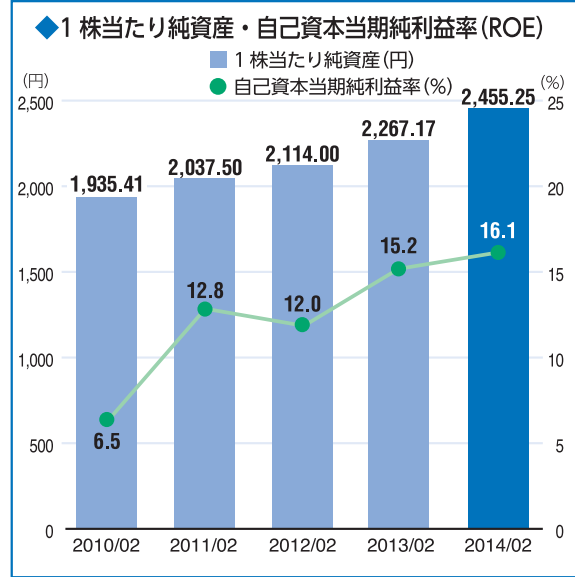
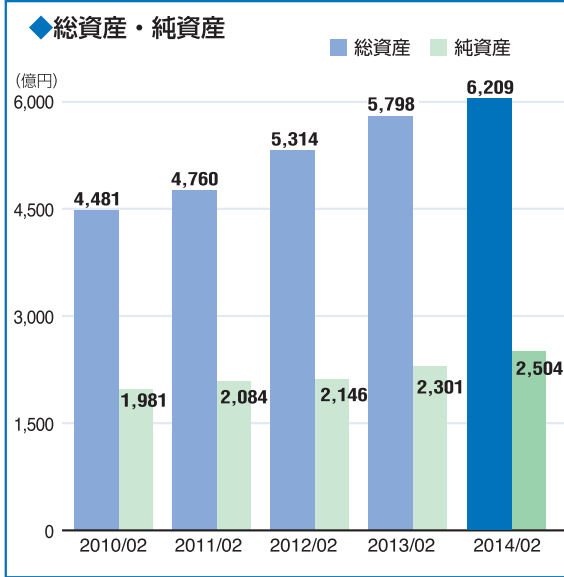
利益剰余金の増加などにより純資産額が増加

継続的な増配により配当金の支出が増加したものの、当期純利益が増加したことにより、純資産額は前期末に比べ203億15百万円増の2,504億97百万円となりました。

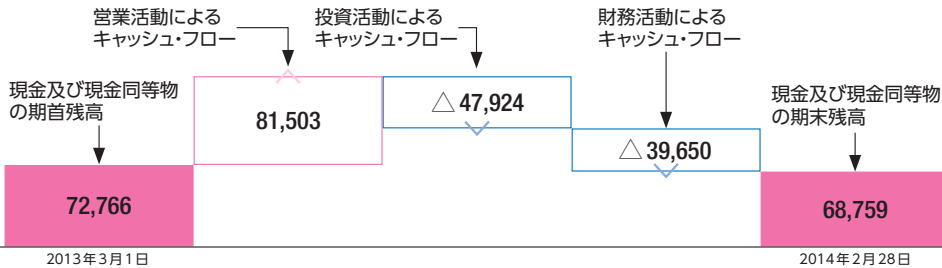
より詳細な財務情報をご希望の方は、当社ウェブサイト「IR情報」をご覧ください。

ローソン IR





連結キャッシュ・フロー計算書のポイント (単位:百万円)



2014年2月28日
現金及び現金同等物に係る換算差額の増減額については記載を省略しています。それにより生じるグラフの誤差については調整しています。

ポイント

収納代行等の預り金や未収入金の増加額が減少したことなどにより、営業活動によるキャッシュ・フローの収入は前期比36億85百万円減の815億3百万円の収入となりました。

また、定期預金の払戻による収入が増加したことなどにより、投資活動によるキャッシュ・フローの支出は前期比62億72百万円減の479億24百万円の支出となりました。

ローソン検定

～ローソンマート編～

ローソンは、コンビニエンスストアの利便性と幅広い品揃えを兼ね備えた新しい“進化型コンビニ”「ローソンマート」の展開を始めました。



Q₁

ローソンマートのシンボルカラーは何色？

- ①グリーン
- ②ブルー
- ③オレンジ

A₁

正解は、③オレンジです。
シンボルカラーはサンライズ・サンセットをモチーフとし、太陽と大地の恵みを受けた新鮮な青果を中心に、毎日の生活に必要なモノをお届けするマチの身近な市場(マート)でありたいという願いを表現しました。

Q₃

ローソンマートの店舗面積はローソンストア100と比べてどのくらいの広さ？

- ①ほぼ同じ
- ②約1.5倍～2倍
- ③約5倍以上

A₃

正解は、②約1.5倍～2倍です。
売場面積を従来の「ローソンストア100」の約1.5倍～2倍に拡大しました。また、消費の二極化に対応するため、これまでの105円均一・適量小分けの商品に加え、幅広い価格設定の商品を拡充し品揃えを充実させています。

Q₂

従来のローソンストア100にはなかったものは？

- ①ATM
- ②100円(税抜き)で価値ある商品
- ③ゆうパックの取り扱い

A₂

正解は、①ATMです。
従来、「ローソンストア100」には設置していなかったATMのご利用が可能です。それ以外にも収納代行サービスやギフトカードも取り扱っており、6月以降はクレジットカードや電子マネーの取り扱いも予定しています。

Q₄

今後、2016年度末までの出店予定はどのくらい？

- ①100店舗
- ②300店舗
- ③500店舗

A₄

正解は、③500店舗です。
東名阪の住宅地を中心に、2016年度末までに500店を出店する予定です。ローソンマートは、お客さまのお住まいの近くで、家庭の食卓をサポートしてまいります。

店舗情報 (2014年2月28日現在)

店舗数

カッコ内の数字はローソンマート/ローソンスストア100の店舗数(内数)です。

国内合計 **11,606** (1,202) 店舗

北海道地方
595 店舗

中部地方 **1,753** (157) 店舗

新潟	122	長野	149
富山	182	岐阜	141 (11)
石川	100	静岡	213 (13)
福井	104	愛知	535 (133)
山梨	101	三重	106

中国地方
638 店舗

鳥取	105
島根	110
岡山	138
広島	167
山口	118

東北地方
915 (30) 店舗

青森	199
岩手	160
宮城	215 (30)
秋田	179
山形	69
福島	93

関東地方
3,674 (742) 店舗

茨城	134 (8)
栃木	134
群馬	89
埼玉	488 (64)
千葉	451 (62)
東京	1,552 (415)
神奈川	826 (193)

九州地方
1,322 (30) 店舗

福岡	411 (30)
佐賀	62
長崎	100
熊本	132
大分	157
宮崎	95
鹿児島	202
沖縄	163*

近畿地方
2,238 (243) 店舗

滋賀	140 (5)
京都	268 (44)
大阪	1,006 (148)
兵庫	611 (43)
奈良	99 (3)
和歌山	114

四国地方
471 店舗

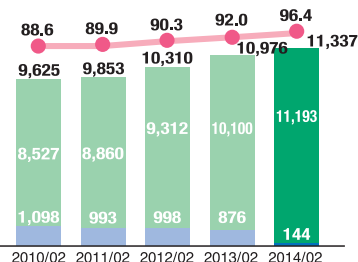
徳島	115
香川	113
愛媛	176
高知	67

海外合計	483店舗
上海華聯羅森有限公司	289店舗
重慶羅森便利店有限公司	77店舗
大連羅森便利店有限公司	18店舗
羅森(北京)有限公司	5店舗
Saha Lawson Co., Ltd.	29店舗
PT MIDI UTAMA INDONESIA Tbk	61店舗
Lawson USA Hawaii, Inc.	4店舗

※(株)ローソン沖縄が運営する店舗数です。

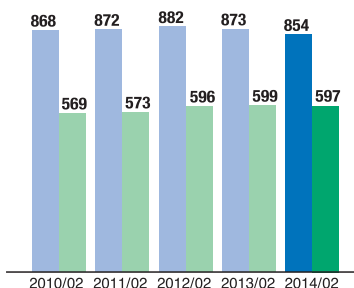
◆ 店舗数(単体及び国内子会社)

- … 直営店舗数
- … フランチャイズ店舗数
- … フランチャイズ比率(%)



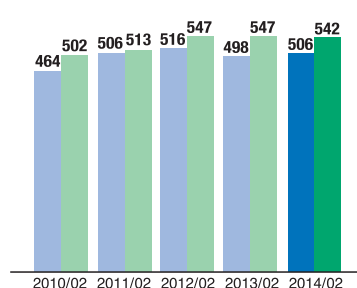
◆ 平均客数・客単価

- … 客数(人)
- … 客単価(円)



◆ 平均日販(千円)

- … 新店
- … 全店



会社概況

会社概要 (2014年2月28日現在)

社名 株式会社ローソン
所在地 〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号
TEL.03-5435-2770
設立 1975年4月15日
資本金 585億664万4千円
決算期 毎年2月末日
配当基準日 毎年2月末日、8月末日
社員数 3,544人(単体)
事業内容 コンビニエンスストア「ローソン」「ナチュラルローソン」「ローソンストア100」及び「ローソンマート」のフランチャイズチェーン展開

役員 (2014年5月1日現在)

代表取締役	新 浪 剛 史	上級執行役員	後 藤 憲 治
代表取締役	玉 塚 元 一	上級執行役員	郷 内 正 勝
取締役	矢 作 祥 之	上級執行役員	宮 崎 純
取締役(社外)	米 澤 禮 子	上級執行役員	今 川 秀 一
取締役(社外)	垣 内 威 彦	上級執行役員	水 野 隆 喜
取締役(社外)	大 藪 恵 美	上級執行役員	山 本 将 毅
取締役(社外)	京 谷 裕	上級執行役員	安 平 尚 史
常勤監査役	関 淳 彦	執行役員	佐 藤 達
常勤監査役(社外)	帆 刈 信 一	執行役員	中 井 一
監査(社外)	小 澤 徹 夫	執行役員	三 宅 示 修
監査(社外)	辻 山 栄 子	執行役員	牛 島 章
代表執行役員	竹 増 貞 信	執行役員	村 山 啓
専務執行役員	大 山 昌 弘	執行役員	河 村 肇
専務執行役員	加 茂 正 治	執行役員	廣 金 保 彦
常務執行役員	吉 武 豊	執行役員	野 辺 一 也
常務執行役員	今 田 勝 之	執行役員	唐 笠 一 男
上級執行役員	澤 田 正 幸	執行役員	河 原 成 昭
上級執行役員	西 口 則 一	執行役員	遠 藤 裕 之
上級執行役員	和 田 祐 一	執行役員	前 田 淳
上級執行役員	山 田 哲	執行役員	渡 辺 章 仁

グループ企業 (2014年2月28日現在)

主な連結子会社

(株)ローソンマート
(株)SCI
羅森(中国)投資有限公司
上海華聯羅森有限公司
重慶羅森便利店有限公司
大連羅森便利店有限公司
Lawson Asia Pacific Holdings Pte.Ltd.
Saha Lawson Co., Ltd.
(株)ローソンHMVエンタテイメント
(株)スマートキッチン
(株)ローソン・エイティエム・ネットワークス
(株)ベストプラクティス

主な持分法適用関連会社

(株)ローソン沖縄
PT MIDI UTAMA INDONESIA Tbk

- 当社ウェブサイトからもさまざまな情報をご覧いただけます。



株式情報(2014年2月28日現在)

株式の状況

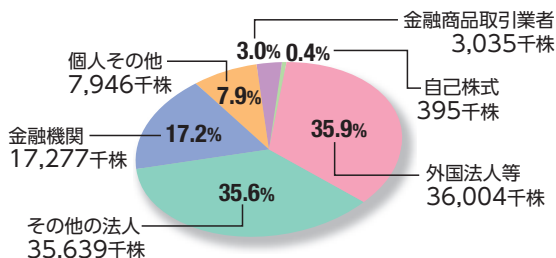
発行可能株式総数	409,300千株
発行済株式の総数	100,300千株
単元株式数	100株
株主数	30,527名

大株主(上位10名)

株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
1.三菱商事株式会社	32,089	32.1
2.日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,105	3.1
3.ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー-505223	2,964	3.0
4.日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,746	2.7
5.株式会社NTTドコモ	2,092	2.1
6.全国共済農業協同組合連合会	1,646	1.6
7.ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	1,573	1.6
8.野村證券株式会社	1,471	1.5
9.ビー・エイチ・マシユーズアジアングロースアンドインカムファンド	1,333	1.3
10.メダバロエフ・アール・ジェン・フォー・イック・アット・ロオム・ニ・(ユー・エス・ベシヨ)	1,276	1.3

※上記の持株比率は、自己株式395,953株を控除して算出しております。

所有者別分布状況



株主名簿管理人の連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711 (通話料無料)

株式のお手続きについてのご注意

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求、配当金振込口座の指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、ご不明な点は口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。
- 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行でお支払いいたします。

公告の方法

電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

◆ 公告掲載のURL

<http://www.lawson.co.jp/koukoku/index.html>

株主さま向け
アンケート

株主の皆さまの声を お聞かせください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせたいため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は**5分**程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード
2651

いいかぶ

検索



空メールにより
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケートのご回答期限:2014年6月30日まで



ご回答いただいた方の中から抽選で
薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media)についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

LAWSON

株式会社 ローソン

経営戦略ステーション
〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号
TEL 03-5435-1850
FAX 03-5759-6909
<http://www.lawson.co.jp/>



2014年5月発行

© 2014 Lawson, Inc. All rights Reserved.

本報告書に記載されている当社グループの現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の実績などに関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、実際の業績などは、さまざまな要因の影響を受け、これら見通しと大きく異なる可能性があります。